

# 由木西小だより

No. 38 八王子市立由木西小学校

令和元年 5月13日 発行 学校運営協議会 会長 高麗茂樹 校長 那須郁夫

地域運営学校  
全人教育の実現をめざして

事務局 八王子市立由木西小学校  
所在地 八王子市上柚木538-1  
電話 042-676-8028  
<http://hachioji-school.ed.jp/yugne/>

風薫る春5月！子供たちの活躍に大きな声援を！

## 運動会は5月25日(土)です

「オリンピック・パラリンピック音頭」の踊りが披露されます。どうぞご覧になってください！



### 学校運営協議会(学運協)

例会 毎月 第2木曜日 18:00-19:30  
構成 委員 10名 事務局 4名  
場所 由木西小学校会議室(公開)

## 2019 学校経営計画

～概要～

- はじめに  
今年度11名の入学児童を迎え全校児童67名全員の幸せが実現されていく学校となっていくことが基本である。
- 経営目標  
「数年後には100人規模の由木西小をめざす」  
由木西小を選んで入ってくる児童が増える傾向にあり、先ず70名の児童数回復をめざす取組を行う。
- 教職員に求める基本  
学校づくりはチームで行ってこそ実現できる。教育公務員としての心構え、児童の安全第一など7項目が示されている。
- 学校経営方針  
学校経営のスローガンは「由木西小だからこそできる全人教育の実現」である。全人教育は一人一人の自尊感情を形成し、資質・能力の風船を広げていく教育である。具体的に3つのキーワード「協働(力)」「発見(力)」「挑戦(力)」を具現化していく。
- 具現化を進める具体的方策
  - ①健やかな心身と笑顔が輝く学校
  - ②自尊感情が育まれる学校
  - ③全ての子どもたちに学力が身に付く学校
  - ④保護者・地域と共に歩む学校
  - ⑤自然とともに生きる学校
  - ⑥音楽と造形活動がそっと息づく学校
- 最後に 今年のテーマは、「グローイング・アップ。由木西小を動かす力の育成。」です。

## 令和時代の幕開け 変わらぬ由木西小の教育の価値

校長 那須 郁夫

11名の新入生を迎え、全校児童67名のスタートは、とても活気があります。私自身もそうですが、全教員が全児童の顔と名前を覚え、すべての子どもたちに愛情を注いでいます。今年度も笑顔輝く由木西小の子どもたちのために、全人教育に全力で取り組みます。

由木西小は、地域に根ざした地域運営学校です。私は、学校は地域の宝であり、学校づくり＝地域づくりという考え方を大切にしてきました。そのために、やがて地域を担い、社会を築いていく人をつくる教育の具現化をめざしてきました。由木西小が掲げる全人教育は、こうした未来に向かい、未来を切り開いていく人間性の根幹をなす自尊感情を育むことを目的にしています。その具現化に大きな力となっているのが学校運営協議会です。昨年12月5日の八王子市教育委員会研究指定校の発表会の日には、地域と連携した自尊感情を育む取組をたっぷりとお覧いただきました。

由木西小は、地域の中で輝く学校として、その存在価値が刻印されてきたと自負しています。価値あるものは人々の心の底に記憶され、激動の社会の中にあっても流されることはない、そう信じてこれからも高麗 茂樹会長を始め、9名の委員の皆様と力を合わせて頑張ります。



### 4月の学運協会議

- 30年度学運協活動報告
- 31年度学校経営計画
- 学運協の委員構成 ほか

## 鐘水の俳句寺

永泉寺境内に句碑があります。

先づ頼む 椎の木も有り  
夏木立 松尾芭蕉  
興に興 尽した上や  
花に月 松原庵 一知

明治期、鐘水学校の俳人「一知先生」の門下生が琵琶湖畔へ旅をし、石山寺近くの芭蕉縁の幻住庵から見た風景が、永泉寺からの眺めに似ていたので、ここに句碑を建てたそうです(現在5句碑)。

俳人一知は多摩に知られ、鐘水村民にも慕われたようです。

鐘水歴史研究会「ふるさと鐘水」H27..ほか